

平成28年から進めてきた第2期工事が完了し、3月30日にグランドオープン記念イベントを盛大に開催しました。多くの方にご来場いただき、共にお祝いすることができました。オープンから3か月が経ち、大屋根広場は、来庁者の方が気軽に立ち寄ることのできる「憩いの場」としても利用されています。

最終号！！

平成27年4月の第1号発行以来、4年という長い間ご覧いただきありがとうございました。新庁舎の建設状況だけでなく、日立市を多くの方に御理解いただきたいとの思いで続けて参りましたが、今回が最終号となります。

これまで新庁舎整備事業への御理解と御協力・御指導を賜りありがとうございました。



定点写真



国道6号から新庁舎を望む



大屋根下

第2期工事全景



グランドオープンから3か月

約3,000人の来場者で賑わったグランドオープンから3か月が過ぎました。大屋根広場の現在の様子をお伝えします！

大屋根下の活用



6月1日（土）に、「奏でガーデンコンサート～吉田メロディを継承するアーティストたち～in大屋根広場」が行われました。約400人の来場者で会場は大いに賑わいました！



日立発祥の球技「パンポン」のコートを整備しました。国体の開催まであと2か月。昼休みには、パンポンで汗を流す職員の姿が見られます。時には市長が職員と一緒に汗を流すこともあります。

エントランス広場・中庭広場

芝生の養生を終え、緑がとても鮮やかです。時折、子どもたちが芝生の上ではしゃぐ姿を見ると、こちらも思わず笑顔になります。



ウォーキングコース

大屋根の下は、雨を避けるだけでなく、強い日差しも遮ってくれます。日陰を歩くことができるので、ウォーキングにはとても便利です。いばらきヘルスロード公認コースとなっています！



工事全体を振り返って

竹中・鈴縫・秋山・岡部 特定建設工事共同企業体

(日立市新庁舎作業所所長 掛川伸一)

平成27年3月25日、新庁舎起工式の終了前、現場代理人として挨拶を指名され、「震災以降、新庁舎計画に携われた皆様の想いをかたちにするために、堅固な建物を無事故無災害で完成させます。」と宣誓したことが記憶に残っています。



工事に際しては、①複合工法の採用(アースアンカー、システム型枠、フロアパネル)、②工場加工の最大化(トラス筋付きデッキ、設備ライザーユニット、室外機・架台一体搬入、鉄骨屋根の工場塗装)、③高所作業の最少化(鉄骨屋根の地組及び塗装)を追求し安全の先取りを行うとともに、要求品質を高いレベルで実現することができ、第1期本體工事、第2期工事通算で85万時間に及ぶ無事故無災害を記録し、新庁舎建設工事を完成させることができました。

4年間に及ぶ工事期間中、御協力をいただきました皆様にお礼申し上げます。

交通広場

平日往復20便のバスとタクシーが乗り入れており、来庁者の利便性が向上しています。



レストラン

4月1日のオープン以来、多くの方に利用いただいております。市役所に用事のない方の利用も多く、憩いの場所としての役割も果たしているようです。



全体スケジュール



日立市 新庁舎建設課

日立市市制施行80周年
いいね! がいっぱい 日立市



317-8601
茨城県日立市助川町1-1-1
TEL 0294-22-3111 (内線384)
FAX 0294-22-7170
chouken@city.hitachi.lg.jp
http://www.city.hitachi.lg.jp/